

2008年7月1日

イトーヨーカドー若葉台店レジ袋有料化から1年 有料レジ袋の収益を地元へ還元 ～こどもたちの環境教育に役立てます～

株式会社イトーヨーカ堂(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 COO : 亀井 淳)は、イトーヨーカドー若葉台店(所在地:神奈川県横浜市旭区若葉台3-7-1 店長:大橋 一範)のレジ袋有料化の実施から1年を経過したことを機に、有料レジ袋の収益を、近隣の小学校4校へ、環境教育を目的とした物品を寄贈する形で地域に還元するはこびとなりましたのでご案内いたします。

イトーヨーカドー若葉台店は、2007年6月1日より当社のレジ袋有料化実験の1号店として、1階食品フロアにて無料レジ袋の配布中止とレジ袋の有料化を実施してまいりました。実施から1年を経てレジ袋の辞退率は約83%に達し、有料レジ袋販売枚数は約28万枚となりました。

記

1. 贈呈日時 2008年7月3日(木)午前10時から
イトーヨーカドー若葉台店店長が下記内容で各校へお届けします。

2. 寄贈先及び寄贈品

(各学校のご希望の品を目録にてお届け)

若葉台小学校(横浜市旭区若葉台)

寄贈品: CO₂濃度計、風力発電キット、エコワット2個

十日市場小学校(横浜市緑区十日町)

寄贈品: 風力発電体験装置、風力発電キット、エコワット1個

霧が丘小学校(横浜市緑区霧が丘)

寄贈品: ビオトープ作成の為に「田んぼ」用土、観葉植物

上川井小学校(横浜市旭区上川井町)

寄贈品: 「もったいない生活大辞典」等の書籍

エコワット: 電力量表示器

ビオトープ: さまざまな生物が生息する本来の生態系が保たれた空間のこと

3. 若葉台店有料レジ袋販売枚数と寄贈に充当する金額

販売枚数 : 約 28 万枚 (2007 年 6 月 1 日 ~ 2008 年 5 月 31 日)

寄贈充当金額 : 約 28 万円 (各校約 7 万円)

(有料レジ袋 1 枚につき 1 円を寄贈へ充当)

レジ袋の価格 : 1 枚 5 円 (税込)

有料化の対象 : 1 階食品フロアのレジ袋 (食品、雑貨)

4. レジ袋辞退率(若葉台店)

レジ袋有料化前 : 2006 年度 = 約 13%

レジ袋有料化後 : 2007 年 6 月 ~ 2008 年 5 月 = 平均約 83%

ご参考 : イトーヨーカドーでのレジ袋有料化実施店 6 店

(2008 年 6 月 30 日現在、若葉台店含む)

2008 年 5 月 イトーヨーカドー全店レジ袋辞退率 平均約 16%

以上